

主催 山形市市民活動支援センター連絡協議会

共催 山形市・山形市市民活動支援センター

## 第18回

# やまがた市民活動まつり 実施報告書



日時 令和8年2月15日(日) 12時から15時

場所 霞城セントラル1階 アトリウム

## 第 18 回やまがた市民活動まつり開催にあたって

山形市市民活動支援センター連絡協議会は、2007 年 7 月に市民活動支援センターの利用登録団体の有志が、団体間の交流促進と、施設の利便性の向上を図る目的で、自主的に結成した会です。2009 年 2 月から年 1 回、霞城セントラル 1 階アトリウムにて、山形市、山形市市民活動支援センターとの共催で「やまがた市民活動まつり」を開催してきました。市民活動の魅力をより多くの市民の方に知ってもらうと同時に、団体同士の活動の輪をつなげ広げていくことを目的とし、多様な分野の市民活動団体から、市民活動 PR ブース、ステージ発表、スタンプラリーなどで参加いただけてきました。

しかし、2021 年と 2022 年は、新型コロナウイルス感染拡大に伴って、各団体は直接来場せず、ポスター展示と動画発表のみを実行委員会役員で運営する形で開催しました。2023 年は、霞城セントラルアトリウムで、各市民団体が参加して対面で市民活動 PR ブースの発表を行いました。ステージ発表は動画発表のみでした。2023 年 5 月に新型コロナウイルス感染症が 5 類となったことを受けて、2024 年 2 月の第 16 回やまがた市民活動まつりから、市民活動 PR ブース、対面でのステージ発表とスタンプラリーが揃った完全開催が復活しました。2025 年の第 17 回からは、テーマも「つなげよう 活動の輪」から「つながろう・ひろげよう 活動の輪」にバージョンアップいたしました。

今回の第 18 回やまがた市民活動まつりは、2 月とは思えない暖かな好天に恵まれ、ステージ発表、ブース展示、スタンプラリーで大いに盛り上がりました。まつりを通して、市民との交流や、参加団体同士の直接交流が活発に行われました。特に、参加団体として、高校生がステージ発表を行い、また、市民ボランティアとして高校生・大学生・専門学校生・一般市民の方が多く参加して、まつりに活気を与えてくださいました。

御参加いただいた市民活動団体の皆様、御協力いただきました市民ボランティア、関係各所の皆様、来場いただきました市民の皆様へ深く感謝を申し上げます。「つながろう・ひろげよう 活動の輪」をテーマに、今後もやまがた市民活動まつりを続けてまいります。

第 18 回やまがた市民活動まつり実行委員長  
山形市市民活動支援センター連絡協議会 会長  
山形女性医師ネットワーク 会長  
池田こずえ

# 第18回やまがた市民活動まつり 実施結果報告

## 1. 目的

「やまがた市民活動まつり」は、山形で活動する市民活動団体を多くの市民に知ってもらい、理解、協力、参加していただくという目的で開催しています。福祉、環境、子ども育成、まちづくりと多くの分野で活動する市民活動団体がありますが、私たちが暮らすこのやまがたを「暮らしやすいまちにしたい」という思いは一緒です。そのような思いを持つ市民活動団体が手をつなぎ、やまがたに住む人たちに多くの市民活動を知っていただくことで、今ある「地域の課題」をみんなが認識し、解決するための方策を考え、一緒に活動を始めるきっかけになって欲しいと願っております。

2. 開催日時 令和8年2月15日（日）12時～15時

3. 開催場所 霞城セントラル1階アトリウム

4. 参加団体数 22団体

## <実行委員会>

○実行委員長	山形女性医師ネットワーク	池田こずえ
○実行委員	カジョウ・コミュニケーション	吉田直行
	NPO 法人環境ネットやまがた	大場健一
	NPO 法人山形県喫煙問題研究会	櫻井可奈子
	パトラン山形	佐々木謙介
	山形市	木村将紀
○事務局	山形市市民活動支援センター	川部拓哉・荒井恵子

(敬称略・順不同)

## <共催・後援・協力> (敬称略・順不同)

- (1) 共催：山形市、山形市市民活動支援センター
- (2) 後援：山形県
- (3) 協力：山形新都心開発株式会社（会場）、山形県産業科学館（備品）、山形県手話通訳問題研究会（手話通訳）、ボランティアの皆さん

## <当日の様子>

当日は天候にも恵まれ、会場である霞城セントラル1階アトリウムにもやわらかな日差しが差し込み、2月とは思えないほど穏やかであたたかな一日となりました。

会場内では、市民活動PRブースやステージ発表、スタンプラリーを実施し、多くの来場者でにぎわいました。各ブースでは熱心に説明を聞く姿や、団体同士が情報交換を行う様子が見られ、市民と市民活動団体が自然に交流を深める場となりました。ステージ発表にも多くの拍手が送られ、終始和やかな雰囲気にも包まれていました。

また、学生や一般市民のボランティアの皆さんにもご協力いただき、会場設営やブースでの手伝いなどで活躍していただきました。多くの方々の支えにより、会場は笑顔と活気にあふれていました。

来場者からは、「今まで知らないことがわかった。興味につながりそうです」「親子で参加して楽しめました。ありがとうございました」「今まで知らなかった活動を知るよい機会になりました」など、今後の活動への関心や参加意欲につながるうれしいご感想を多数いただきました。市民活動をより身近に感じていただき、次の一步へとつながる機会となっていれば幸いです。



### <団体紹介①：展示ブース部門 団体ごとに活動のPRを行いました>

来場された皆さまは、それぞれ関心のある団体のブースに足を運び、活動内容に熱心に耳を傾けていました。各団体も工夫を凝らしながら自分たちの取り組みを紹介し、来場者からの質問や相談にも丁寧に応じる姿が見られ、活動への理解がより深まる機会となりました。

また、団体同士が情報交換を行う場面も多く見られ、新たなつながりや今後の連携につながる有意義な時間となりました。

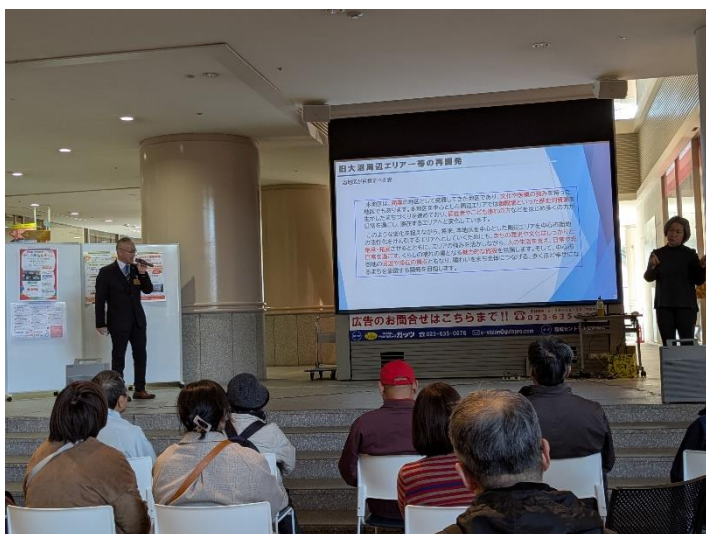
さらに、山形市のお宝広報大使はながたべニちゃんも会場内を巡りながら来場者とふれあい、写真撮影に応じるなど大活躍し、まつりの雰囲気を一層和やかなものにしてくれました。





## <団体紹介②：霞城セントラルアトリウムにてステージ発表を行いました>

アトリウムのスクリーン前では、各団体によるステージ発表が行われました。元気いっぱいのダンスが披露されると、会場は大いに盛り上がりました。次に発表していただいた健康体操では、歌に合わせて来場者も一緒に体を動かしながら楽しいひとときを共有しました。また、山形の民話の語りでは、思わず胸が熱くなるような感動的なお話が披露され、会場は静かに聞き入る雰囲気となりました。さらに、パトラン山形と惺山高校2年の高校生によるパトラン活動の紹介もあり、日頃の取り組みをわかりやすく伝えてくださいました。



山形市より出前講座として、「旧大沼周辺エリアの一体的な再開発の状況」として「山形市発展計画2030」の中心市街地の取り組み（歩くほど幸せになるまち）などについて説明いただきました。

将来の中心市街地の再開発に関わる内容とあって、来場された皆さんは強い関心を寄せ、最後まで熱心に耳を傾けていました。これからのまちづくりへの期待と関心の高さが感じられました。

<今回も多くの方にご協力いただきました。>

山形県手話通訳問題研究会の皆さんには、オープニングからクロージングまで通訳を担当していただき、多くの方にまつりを楽しんでいただくことができました。本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。

ボランティアの皆さんには、会場設営、ブース対応、ベニちゃん活動と補助、取材、写真撮影等、様々なお手伝いをしていただきました。ご協力ありがとうございました。

東北芸術工科大学1年	2名
山形大学大学院2年	1名
トライ式高等学校	1名
米沢鶴城高等学校	1名
山形Vカレッジ	1名
一般の方	5名

#### <運営協力団体>

カジョウコミュニケーション、NPO法人山形の公益活動を応援する会・アミル

<スタンプラリー「話して なっ！得スタンプラリー」開催しました。>

例年ご好評をいただいているこのスタンプラリーには多くの方が集まりました。団体のブースを5か所回って、話を聞いたり体験したりしてスタンプを集め、アンケートに答えると抽選で景品を選ぶことができます（最大3回まで）。皆さん楽しんで参加され、景品に喜んでいる姿が見られました。

○スタンプラリーに協賛品を提供していただいた団体○（敬称略・順不同）

山形県手話通訳問題研究会、山形女性医師ネットワーク、NPO法人環境ネットやまがた、山形市健康づくり運動普及推進協議会、山形昔語りの会、国際ゾンタ山形ゾンタクラブ、NPO法人すみれ会、山形市市民活動支援センター

協賛品のご提供をいただきました団体の皆様、ありがとうございました。

## 〈交流会〉

まつり終了後には、参加団体の皆さん、ボランティアの皆さん、山形市市民活動支援センタースタッフによる交流会を開催しました。

いくつかのグループに分かれ、自己紹介や日頃の活動内容、まつりの感想などを語り合い、その後、全体でそれぞれの気づきや印象に残ったことを共有しました。今年は特に、パトラン活動に取り組む高校生や学生ボランティアの参加が多く、若い世代ならではの率直な感想や新鮮な視点を聞くことができました。「初めて市民活動に触れた」「思っていた以上に多くの活動があることを知った」といった声もあり、新たな気づきや今後へのヒントを得られる有意義な時間となりました。

## 〈第18回やまがた市民活動まつりを振り返って〉

今年は天候にも恵まれ、多くの方にご来場いただき、会場は終日賑わいに包まれました。各団体のブースやステージ発表では、市民の皆さんに直接活動内容を紹介することができ、来場者が熱心に耳を傾ける姿や、積極的に質問をする様子も見られました。市民活動をより身近に感じていただき、活動に興味や関心を持っていただく貴重な機会となったのではないかと思います

また、コロナ禍においても規模を縮小しながら開催を続けてきた積み重ねがあったからこそ、今回の盛況につながったものと思います。継続してきたことで団体同士のつながりも保たれ、地域の皆さまにも少しずつ活動を知っていただく機会が広がってきました。

これからも『やまがた市民活動まつり～つながろう・ひろげよう活動の輪～』をテーマに掲げ、さらに多くの方々と出会い、つながりを広げながら、市民の皆さんと共に地域を盛り上げていけるまつりとして発展させてまいります。そして、このまつりが市民活動の入口となり、新たな参加や協力へとつながっていくことを願い、今後も継続して取り組んでまいります。

### 山形市市民活動支援センター連絡協議会

〒990-8580 山形市城南町 1-1-1 霞城セントラル 22・23 階

山形市市民活動支援センター内

TEL 023-647-2260 Fax 023-647-2261